

横浜市芸術文化教育プラットフォーム

コーディネーター会議



2018年7月5日 @横浜市岩間市民プラザ

横浜市芸術文化教育プラットフォーム

事務局

- 横浜市文化観光局
野田日文、 頼政佳緒里、 齋藤晶子
- 横浜市教育委員会
中澤務、 大庭一修
- 横浜市芸術文化振興財団 協働推進グループ
西澤洋、 早見史絵、 千装功
- STスポット横浜
田中真実、高荷春菜、加納美海、小川智紀、池田友実、川村美紗

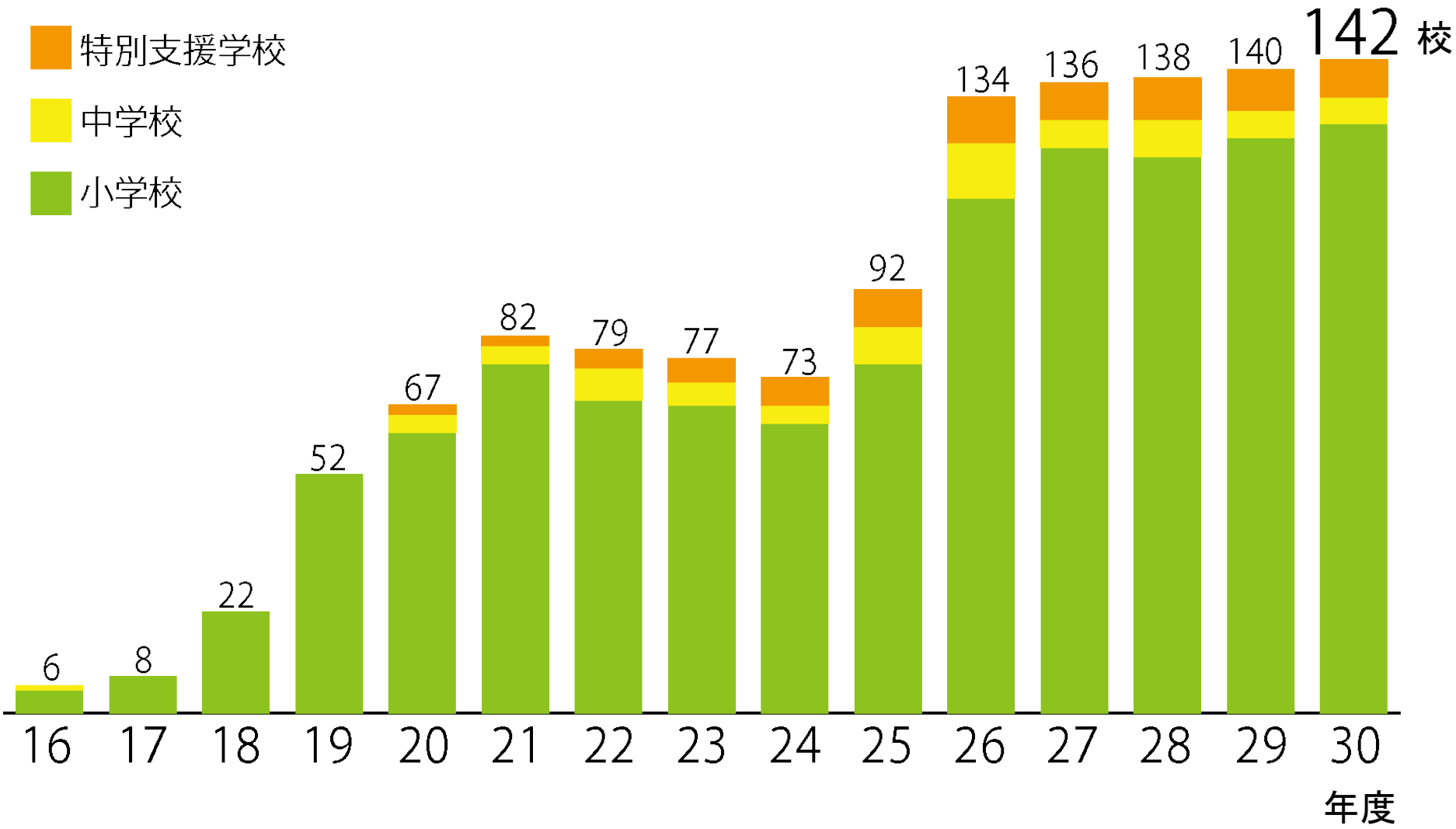


1

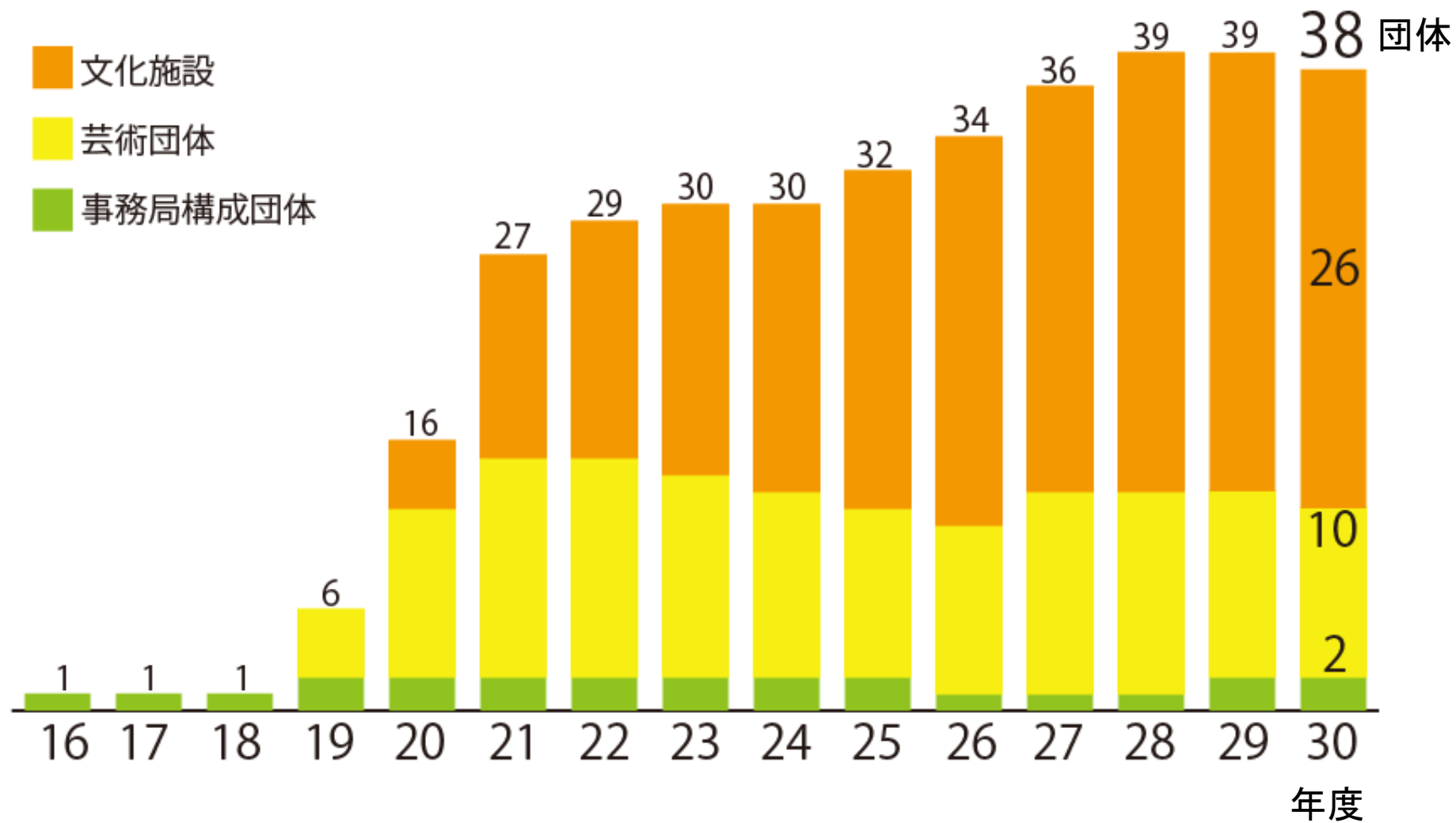
平成30年度の実施予定

実施校数の推移

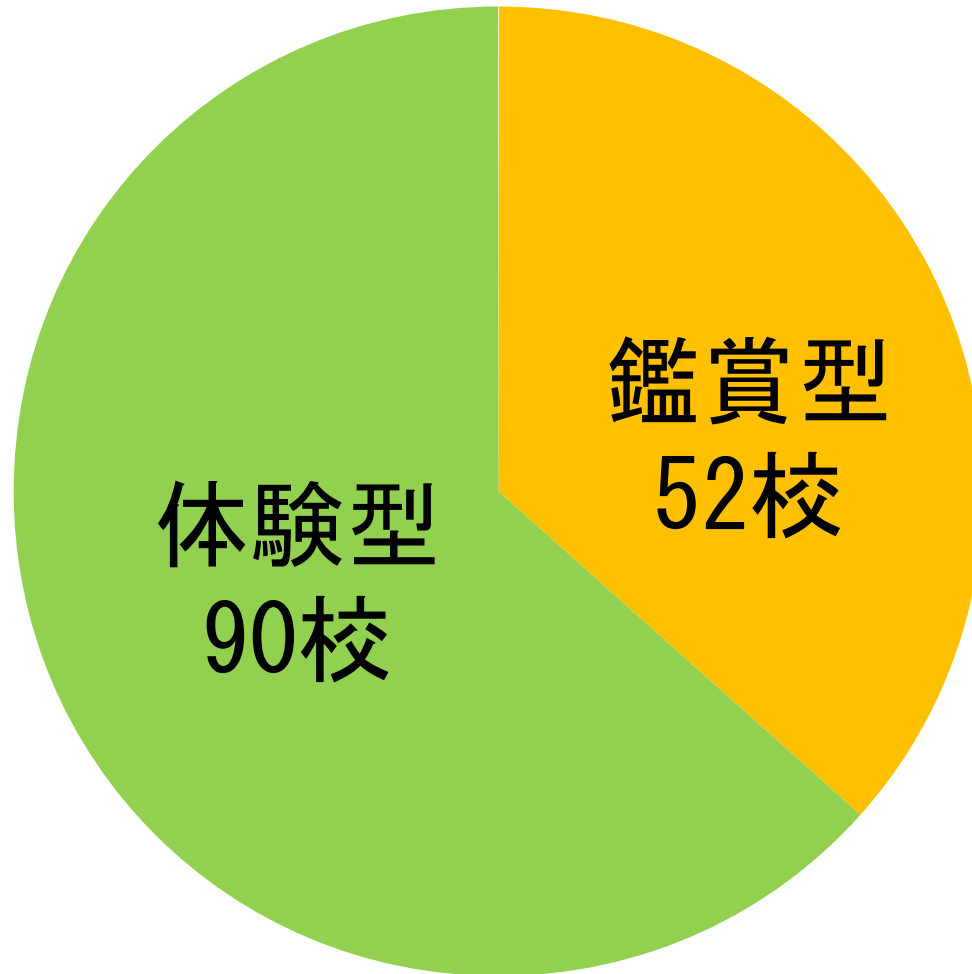
- 特別支援学校
- 中学校
- 小学校



コーディネーター数の推移

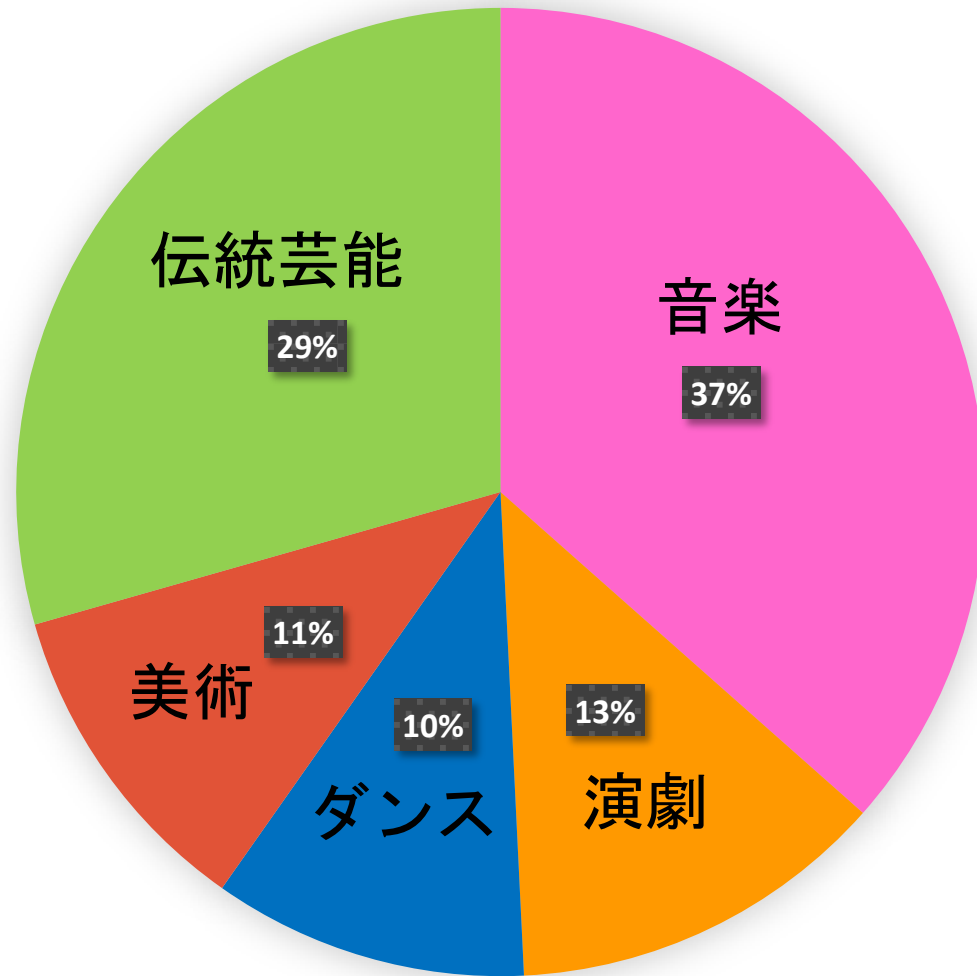


種別



※単位：校。142校で実施予定。2018年7月5日時点。

希望ジャンル別



※応募時点の希望。複数回答あり

横浜市芸術文化教育プラットフォーム

コーディネーター会議



2018年7月5日 @横浜市岩間市民プラザ



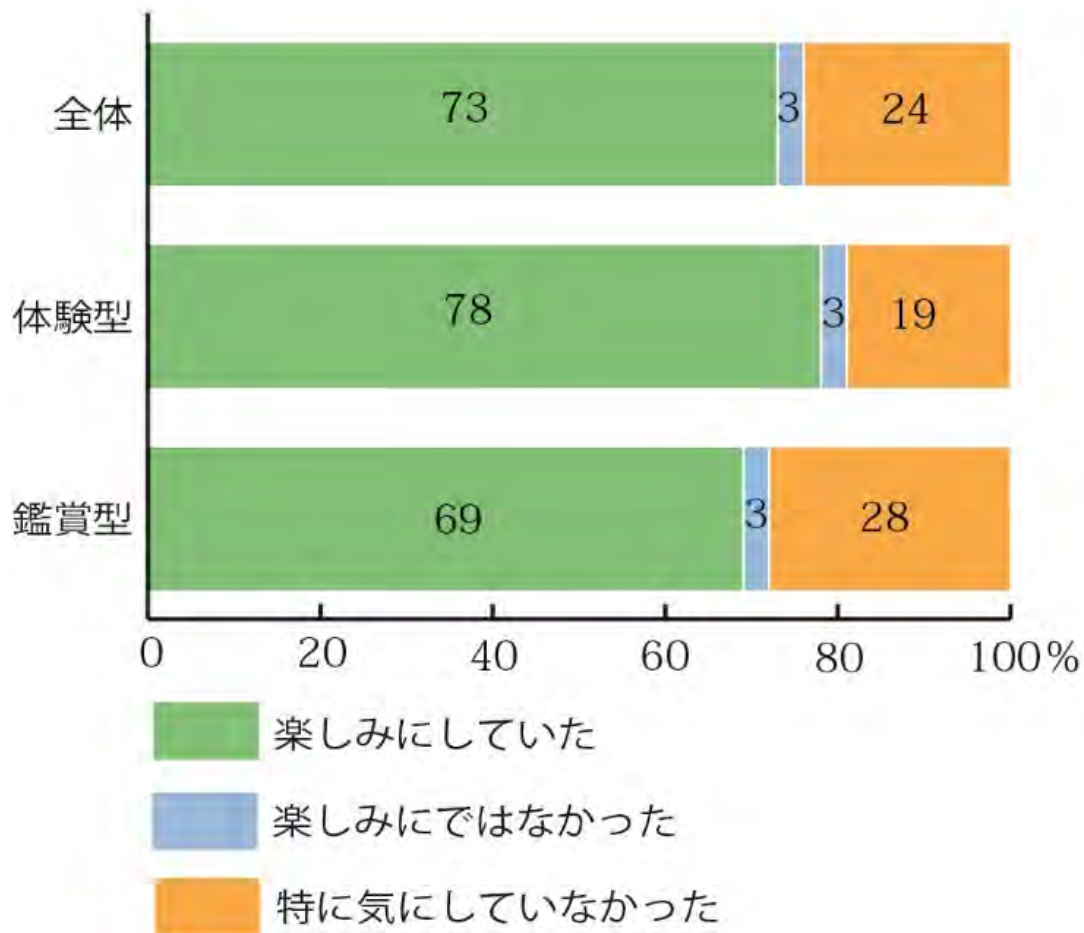
2

平成29年度の事業報告データから

児童・生徒からのアンケート集計結果

平成29年度

今回の授業を前から楽しみにしていましたか？

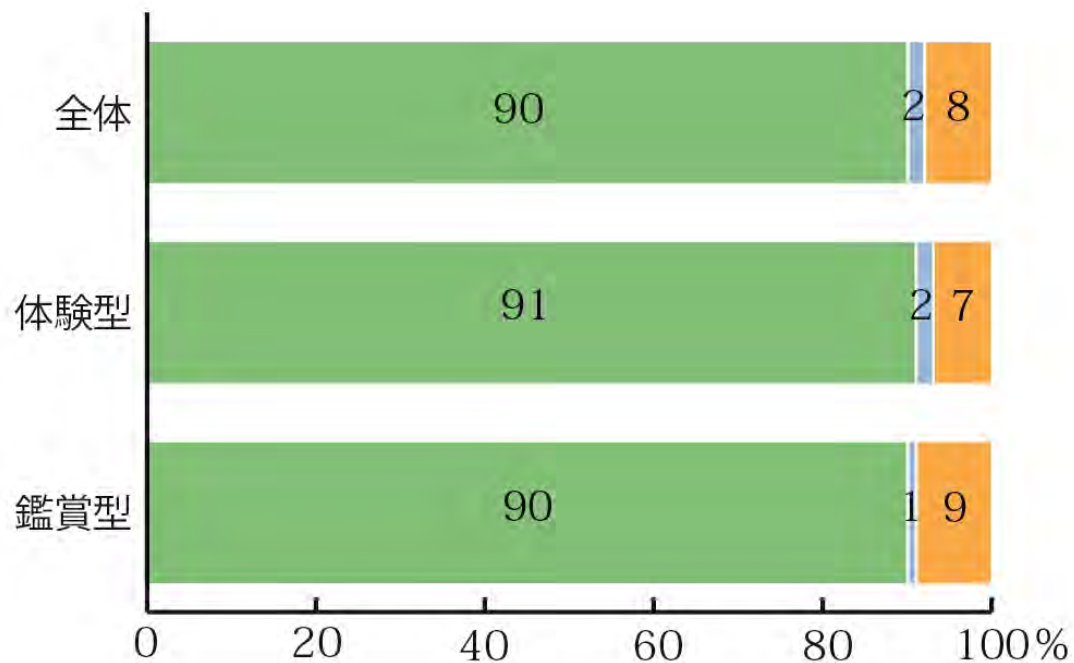


・「楽しみにしていた」
が73%

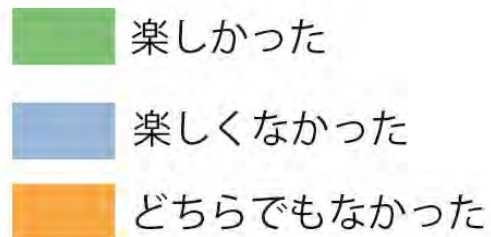
児童・生徒からのアンケート集計結果

平成29年度

授業は楽しかったですか？



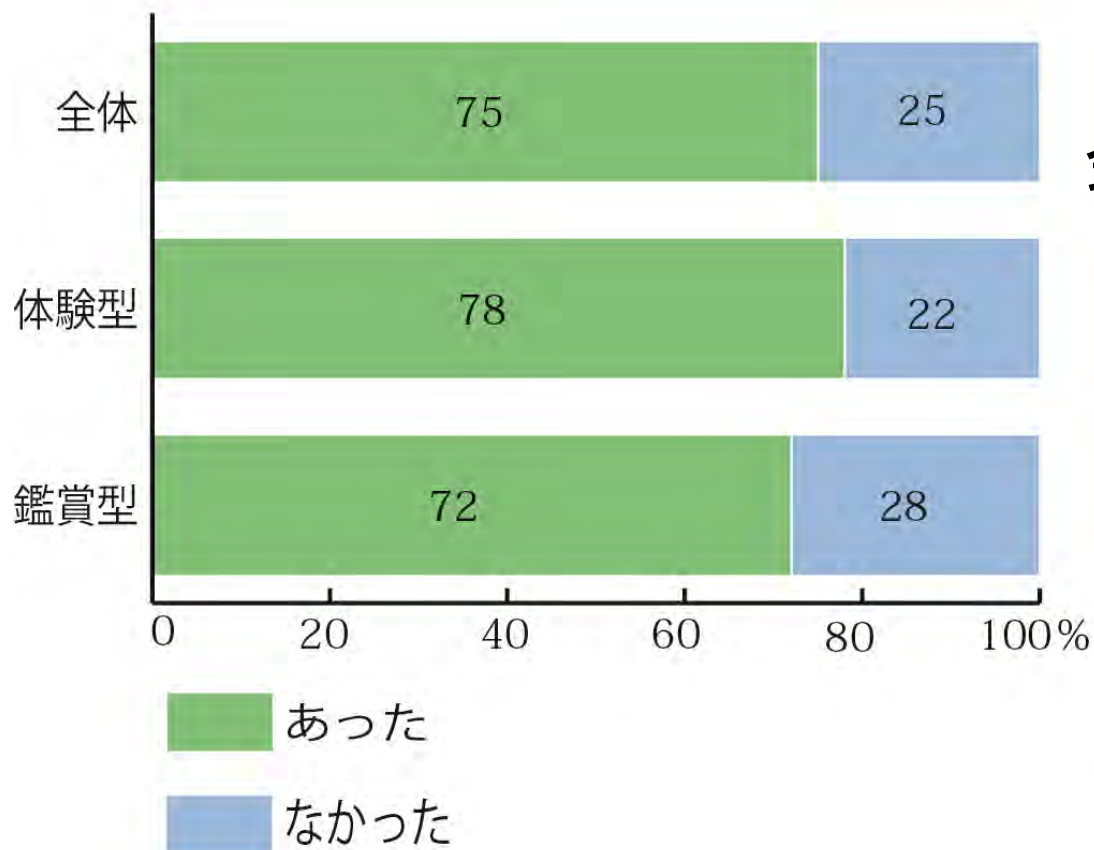
・「楽しかった」が90%



児童・生徒からのアンケート集計結果

平成29年度

自分から楽しんだり、
発見したりしたことはありましたか？

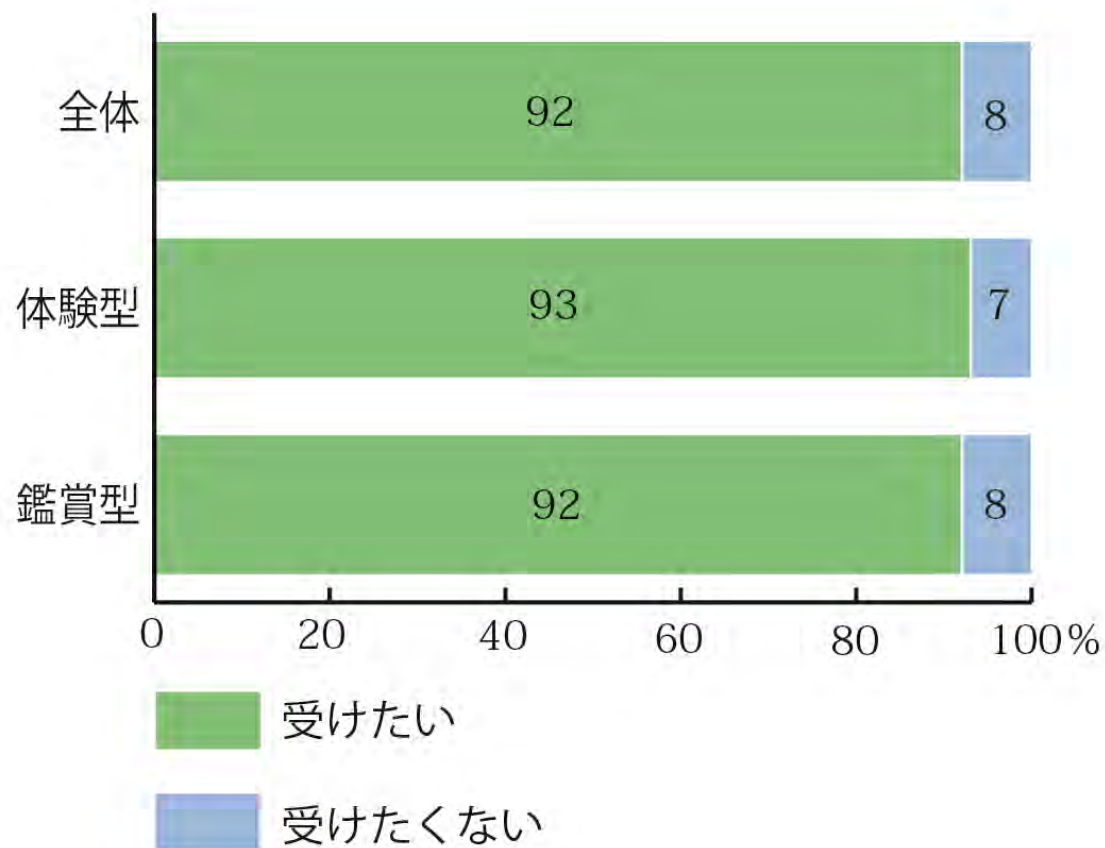


・自分から楽しんだり、
発見が「あった」が75%

児童・生徒からのアンケート集計結果

平成29年度

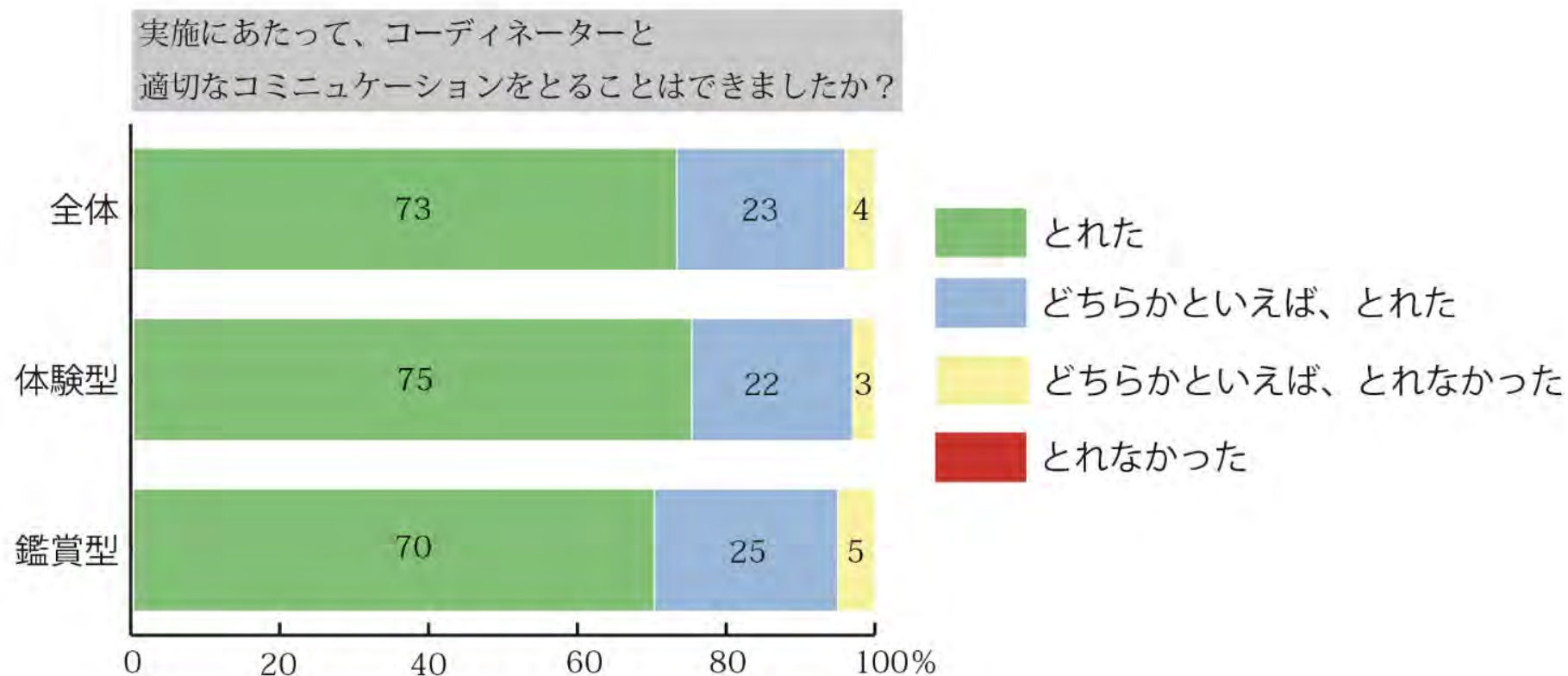
今回のような授業をまた受けていますか？



・「また受けたい」が
92%

教員からのアンケート集計結果

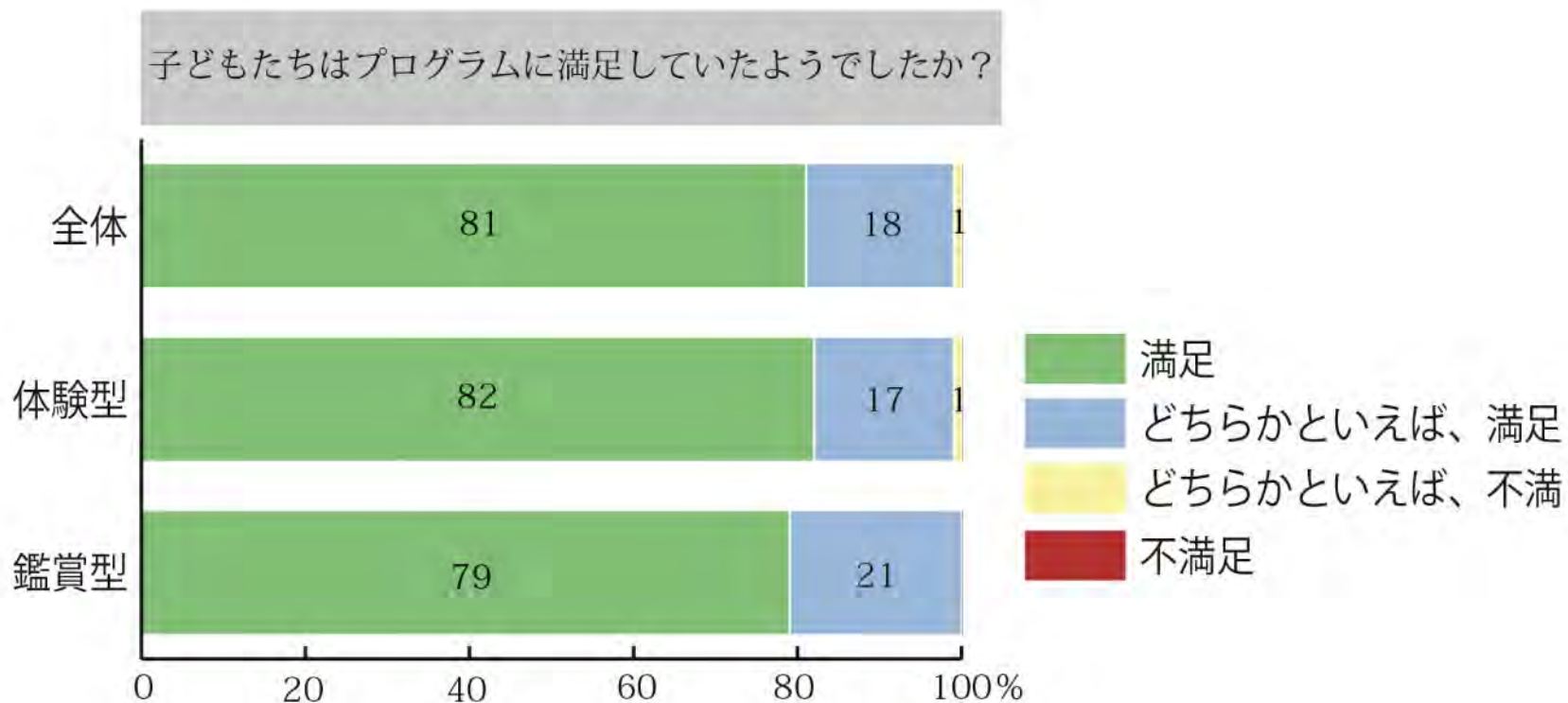
平成29年度



・「とれた」「どちらかといえば、とれた」をあわせると9割越え

教員からのアンケート集計結果

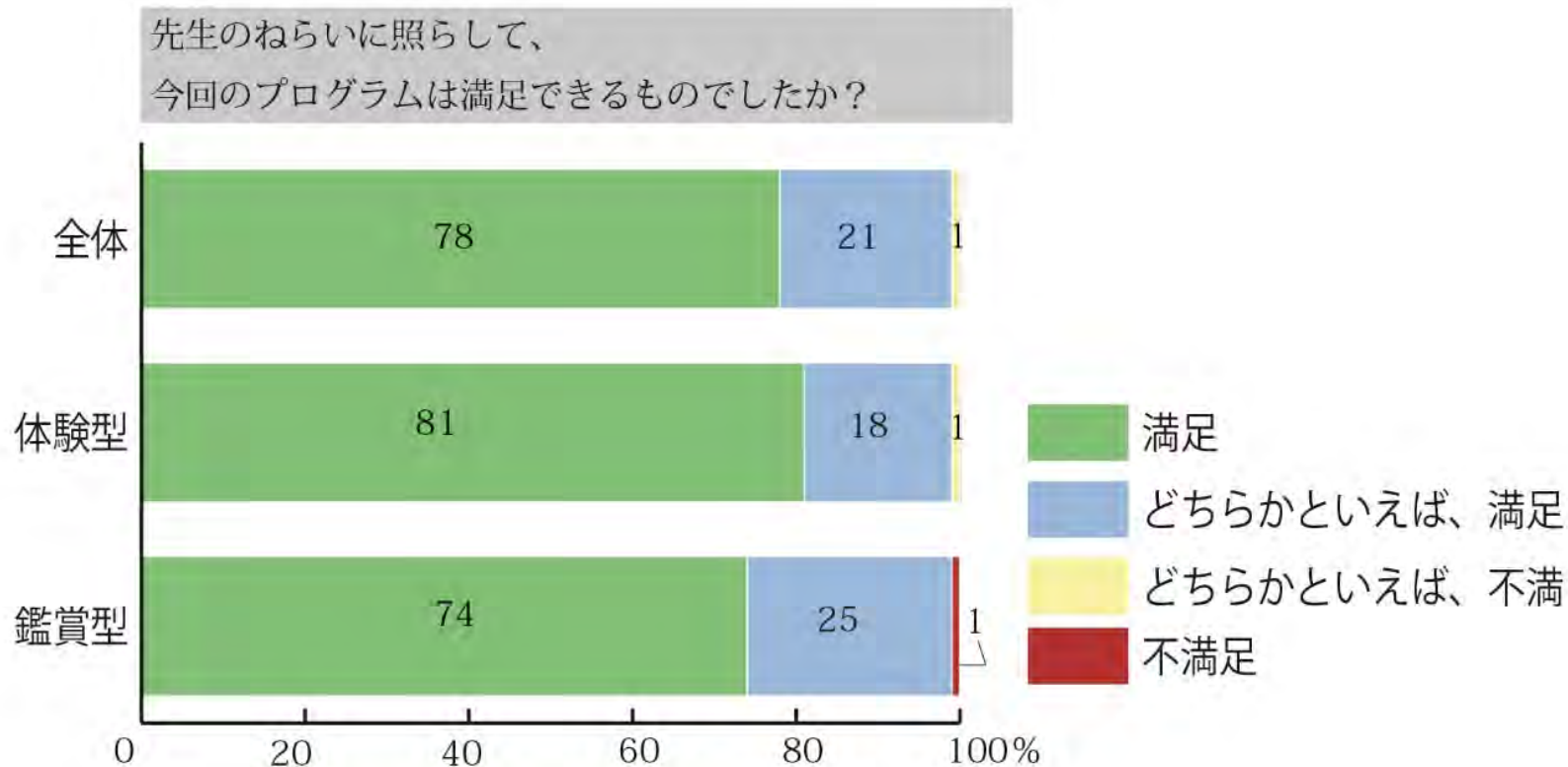
平成29年度



・先生側が評価する、子どもたちの「満足」「どちらかといえば、満足」は、99%

教員からのアンケート集計結果

平成29年度

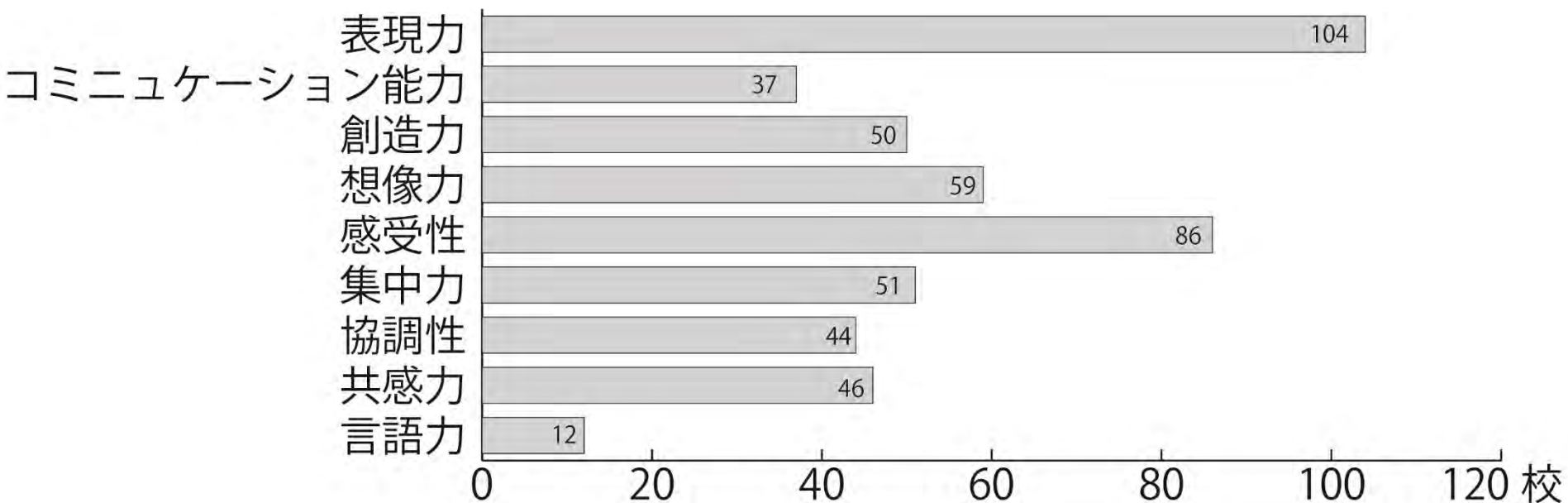


・先生のねらいに照らした場合の満足度は、「満足」「どちらかといえば、満足」あわせて99%

教員からのアンケート集計結果

平成29年度

今回の取組により、子どもたちにとって力がついたと思われる項目（複数回答）



普段の授業や学校教育のなかでは、なかなか実現／指導が難しいことを、体験することができた

- ・その道のプロの、カッコ良い／すごいと思ったものに子どもはついていく。これは教師がどれだけ頑張ってもできないこと。
- ・自分もあのように表現してみたいと、あこがれの気持ちをもって主体的に取り組んでいた。
- ・身体の動きによってさまざまに表現できる可能性を体験させてくれた。専門の人と関わることは、児童の関心・意欲を高める。
- ・普段の授業では、慣れや恥ずかしさがあってできないことも、外部の人が入ることで殻が破れ、いつもは見られない子どもの姿を見ることができた。今後の学級経営に生かしたい。

先生自身も、文化芸術／アーティストに触れ、深く知る機会となった

- ・コンテンポラリーダンスについて何も知らなかったが、身近な仕事までダンスになることなどが斬新で、目からうろこが落ちたような感じを受けた。
- ・教師としても表現への切り口や表現方法に新鮮さを感じ、他の研修を受けたいという意欲につながった。
- ・教師自身にとっても馴染みのないジャンルで、その魅力を伝える難しさを感じていたので、今回引き出しが増えた。

コーディネーターへの感謝

- ・打合せで、児童の様子や学校の要望を丁寧に聞き取っていただき、児童の実態に合った内容や講師にさせていただきました。
- ・コーディネーターの方が何度も丁寧に連絡をくださり、準備や打合せをしていただき、おかげで子どもたちが夢中で取り組むことができた。
- ・学校が直接アーティストと連絡を取り合うことは難しいが、コーディネーターを通してつながれたことで、学校・子どもたちにとってとても大きな学びとなった。

コーディネーターの皆さんのお悩み

- ・学校側にいかに主体性をもって協働してもらえるか。
(準備や片付けなど、手伝ってもらえないことも...)
- ・職員の体制的に、あまり外に出る日数を増やせない...
- ・限られた日数、予算でどこまで学校側の要望に応えるか。
- ・館が主に扱うジャンルと異なる分野の要望に対して、どうコーディネートしたらよいのか。
(アーティストの開拓)

横浜市芸術文化教育プラットフォーム

コーディネーター会議



2018年7月5日 @横浜市岩間市民プラザ

お話に困ったら...

- * 学校側にいかに主体性をもって協働してもらえるか。
(準備や片付けなど、手伝ってもらえないことも...)
- * 職員の体制的に、あまり外に出る日数を増やせない...
- * 限られた日数、予算でどこまで学校側の要望に応えるか。
- * 館が主に扱うジャンルと異なる分野の要望に対して、どうコーディネートしたらよいのか。
(アーティストの開拓)
- * 先生やアーティストとの振り返り・フィードバック
- * 地域との連携を深めるには... etc.

事務局からのお知らせ

- ① 中間報告(実施予定シート)を、
8月3日(金)をめぐりに、お送りください
- ② 教師のためのワークショップ
小教員向け:7月24日(火)、25日(水)
10:15~16:30 @横浜美術館
中・高教員向け:7月31日(火)
13:30~16:45 @横浜美術館
※詳細は、追って連絡網にてお知らせします

横浜市芸術文化教育プラットフォーム コーディネーター会議

ご参加ありがとうございました！

この後、岩間市民プラザの
施設見学ツアーご案内いただきます。
ぜひご参加ください！

アーティストが
学校へ。